

2026年度 総合型選抜 12月期（高大接続型 姉妹校・協定校）

小論文 解答例

（2026年12月14日実施）

<出題意図>

特定のテーマに関係する資料（課題文やグラフ等）を読み、それをふまえて論述させることにより、理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価する。

<解答例>

一義的な解答例を示すことが難しい問題は、その公開を省略する。

問1 C 問2 B 問3 中学生

問4 私は、児童生徒の本を読む状況は改善していると考えます。なぜなら、「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定された2001年頃と現在を比べると、いずれの学校の児童生徒も不読率は低下しているからです。

問5 中学校1年生の時の本の紹介の授業が思い出に残っています。私は、物語ばかりを読んでいましたが、仲の良い友だちがノンフィクションの本を紹介していて、とても面白そうだと感じたことがありました。そこで、大学生活では、自分の興味関心のある日本の近代文学だけでなく古典なども読み教養を深めたい。また、視野を広げるため、清泉女子大学にあるスペイン関係の本や他の領域の本など、幅広い分野の本を読みたいと考えています。

以上